

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

《放課後等デイサービスセンターHUG・LIVE》  
事業者向けアンケート まとめ スタッフ数：10名

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7	3	0	室内を利用目的に応じて構造化することで空間を有効且つ適切に利用している
	②	職員の配置数は適切であるか	10	0	0	
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	7	0	旧式のビルを利用している為、完全なバリアフリー化は望めない 段差がある場所はあるが、別の入口のスロープとエレベーターで対応できている
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	10	0	0	
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	10	0	0	
	⑥	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	10	0	0	法人内にある外部研修受講制度の利用及び児童支援課独自で毎年複数の大学から教授にお越し頂き勉強会を開催している
適切な支援の提供	⑦	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	10	0	0	
	⑧	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	8	2	0	Vineland 適応行動尺度第二版 (Vineland II) による状況確認と客観的な分析を行っていく予定
	⑨	活動プログラムの立案をチームで行っているか	10	0	0	
	⑩	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8	2	0	放課後における支援時間は限られており大きなプログラムの中で細分化したプログラムを作成、当日の様子に合わせて細分化プログラムの中で変化をつけている
	⑪	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	10	0	0	
	⑫	子どもの状況に応じて、個別課題と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	10	0	0	
	⑬	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	10	0	0	当日利用児童の確認及び支援内容の確認を行っている その日に行う内容等を確認することで活動にスムーズに取り組んでいる
	⑭	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	10	0	0	個々の児童における支援の振り返りを行い、スタッフ全員で共有している 問題提議や改善策の話し合いも行っている
⑮	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	10	0	0		

⑯	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	4	0	児童の障がい特性により、期間を定め計画の検証を行い、見直しをしている 半年に1回以上は見直しができている
⑰	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	8	2	0	基本活動の組み合わせにより個々の児童における障がい特性に応じた活動の提示をしている

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

関係機関や保護者との連携	⑱	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	9	1	0	
	⑲	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	10	0	0	
	⑳	就学前に利用していた児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	8	0	出来る限り連携を取る様にしているが相互理解まで連携している事業所は限られている 全員ではないが連携をとることもできている
	㉑	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	6	0	事業所からの要望があれば、本人・保護者様の了解を得て提供している
	㉒	児童発達支援センターや発達障害者支援センター、相談支援事業所等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	5	0	相談支援事業所における担当者と連携を図り互いに情報交換を行いながら助言を受けている 当法人内にある相談支援事業所と連携をとることができている
	㉓	地域の活動に参加しているか	5	5	0	
	㉔	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	10	0	0	連絡ノートやご自宅送迎時、お電話での報告など様々な方法で連絡を取り合っている てんかん等詳細な情報を共有しなければならぬ場合は、特に緻密に記録を取り連絡帳等で共通認識を持つようにしている
	㉕	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	5	3	各クラスでの児童との関わり方やコミュニケーション方法についてお伝えし、ご自宅での実践を支援している 事業所とご家庭で様子や過ごし方が異なる児童については、ご家庭の様子をお聞きしてできる限りの助言等を行うようにしている

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	10	0	0	ご契約時に説明を行い、以後変更があればその都度書面にて連絡、不明な場合は個別にご説明させて頂いている
㉑	保護者から子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	2	0	

保護者への説明責任等	⑳	保護者間での情報共有や連携を深めるために、事業所内で実施している催しや活動等はあるか	5	5	0	デイサービスを利用する児童だけではなく、保護者さんや兄弟、姉妹、友人まで一緒に楽しめるイベントを開催し、食事やゲーム、ビンゴをしながら交流できる場を提供している
	㉑	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10	0	0	苦情や問い合わせなどはすべて、児童発達支援管理責任者及び管理者迄報告が入るシステムを構築しており、迅速な対応を心掛けている 即答できない場合は、時間を頂き検討後、今後の対応等について必ず返答させて頂いている
	㉒	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	10	0	0	
	㉓	個人情報に十分注意しているか	10	0	0	
	㉔	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	10	0	0	
	㉕	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	7	3	0	社会福祉法人として夏から秋に大きなイベントを開催し地域の為のイベントに成長させるべく活動している
非常時等の対応	㉖	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	4	0	ご利用契約時に説明をしている 特に緊急事態の対応については別で案内を作成・配布するなどしてしっかりとご理解頂ける様にしている 保護者さんへの周知を今後進めていきたい
	㉗	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	1	4	年に数回行っている ポノビル全体で行っており緊急時の対応方法を職員全員が熟知している
	㉘	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	3	0	
	㉙	どのような場面にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	10	0	0	
	㉚	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	9	1	0	アセスメントシートや保護者さんとの面談により詳細な部分まで情報を取得し個別の対応をしている
	㉛	ヒヤリハット報告を行い事業所内で共有しているか	10	0	0	毎月の定例会議において、気づいた内容は全て可視化し対応した結果まで報告する その報告に基づき支援方法の改善に努めている